

## 新潟中央高校ホームページへようこそ ～ 将来、県内外、世界にはばたく皆さんへ ～

本校は、明治33年(1900年)県内初の新潟県高等女学校として設立されました。昭和25年(1950年)には新潟県立新潟中央高等学校と改称し、幾多の変遷を経て現在に至っています。

教育目標を、「1 学校教育に関する法規の定めるところに従い、国際的視野に立ち、社会の変化に主体的に対応できる能力と態度を育成する。2 心身の調和のとれた成長・発展を目指し、豊かな心でたくましく生きていくことができる人間を育成する。」とし、生徒の進路希望を実現させることを大切にして教育活動に取り組んでいます。これまで送り出した卒業生は44,000人を超え、社会のリーダーや中核等として、新潟市内だけでなく、国内外で活躍しています。立派な卒業生を持つ現役の生徒たちは本校生であることに誇りと自覚を持って登校しています。



現在は各学年普通科5学級・普通科学究コース2学級、食物科1学級及び音楽科1学級で構成され、食物科と音楽科は県内唯一の特色ある学科です。全校で27学級の大規模校です。

創立当初は女子教育を目的として設立されましたが、現在はすべての学科・コースに男子生徒が在籍し、様々な場面で活躍しています。

教職員の丁寧な指導により、入学してから卒業までに学力が大きく伸びるのはもちろん、様々な学校行事、生徒会行事を始めとする教育活動を通じて、豊かな人間性とコミュニケーション能力を身につけることができます。

令和2年3月卒業生の主な進路先は、東京芸術大学、新潟大学、新潟県立大学、立教大学、法政大学、国立音楽大学、亀田製菓などです。

生徒は通常の学習だけでなく部活動などにも意欲的に取り組んでおり、運動部では登山部、バドミントン部、ソフトボール部、ダンス部、剣道部、陸上競技部、水泳部、文化部では地学部、箏曲部、鈴かけ新聞部、カメラ部、コーラス部、器楽管弦楽部等が全国大会やブロック大会に出場しています。

生徒会活動は活発で、毎年約3千人の観客を集めて開催される6月の中央祭(体育祭)や9月の秋桜祭(文化祭)では、生徒の溢れんばかりのエネルギーと独創性に対して、多くの皆様から高い評価をいただいています。

本校は、新潟市中心部に立地し、交通の便が良く、新潟中央高校前バス停から徒歩2分、JR越後線白山駅から徒歩12分です。

学校専用の寮などの宿泊施設はありませんが、希望があれば宿泊施設の相談に応じる機関を紹介します。

本ホームページを1つのきっかけとして、本校の教育内容や学校生活などに興味をお持ちいただき、将来、国内外、世界にはばたく生徒が入学することを期待しています。

今後も、これまでの長い歴史と良き伝統を礎として、校歌にある「叡知の鏡磨いて進む」を実践する生徒を育成することを通じて、皆様の厚い信頼とご期待に沿えるよう、教育活動の充実に取り組んで参ります。

令和2年4月  
新潟県立新潟中央高等学校長  
佐藤 一彦